

「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2015年4月4日(土) 9時00分～ 15時00分		
場所	金ヶ崎公園		
参加者	エコウイング会員/ 8名、団体会員(明石高専)/6名、事務局/1名	計	15名

● 午前

今日は、2015年(平成27年)度の最初の活動でした。朝9時に、いつものように公園の会議室に14名の会員が集まりました。3日ほど前までの週間天気予報では雨の予想でしたが、穏やかな好天に恵まれ、気温も上がり満開の桜やコバノミツバツツジを見ながら、快適な活動ができました。

「あかし市民自然図鑑／昆虫編」の本調査も、今日が第1回目でしたが、案内人の先生方が全員ご都合が悪く、エコウイング会員だけの観察会になりました。4月になって天気も良く、気温も上がったこともあって、チョウやハチのなかまなど色々な昆虫を観察することができました。新しくピオトープとして再整備されたロータリー横の池も視察して、12時前に観察会を終えました。

朝のミーティング



昆虫観察の様子(その1)



昆虫観察の様子(その2):ピオトープ池の視察



観察を終え満開の桜の下を散策するメンバー



● 午後

午後は、先月に引き続き2班に分かれて里山整備の作業をしました。一班は公園内の水路の水生植物を、ピオトープ池に移植する作業をしました。(ショウブ、ヒメガマ、ガガブタ)もう一班は、公園入口の竹林周りに張ったロープの杭を打ち直したり、散策路の階段などの修理作業をしました。

最後に、コバノミツバツツジをバックに参加者全員で記念撮影をして、午後3時ごろに活動を終わりました。

水路の水生植物の移植作業(その1)



水路の水生植物の移植作業(その2)



竹林のロープの杭打ち作業



散策路の修理作業



活動後にコバノミツバツツジをバックに記念撮影



- 次回の活動は、5月9日(土)の朝9時から、午前中は市民自然図鑑の昆虫観察、午後は里山整備活動の予定です。いつもの第1土曜日ではなく、第2土曜日の活動ですので、ご注意ください。
季節は初夏になり、色々な昆虫や夏の野鳥などを観察できると思います。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日の観察会で撮影した昆虫などを紹介します。ハチやアブ、チョウ、バッタ、クモなどのなかまを色々と観察しました。名前が分からないものも多いのですが、その種類の多さに驚きました。

ピロウドツリアブ



ピロウドツリアブ



ニッポンヒゲナガハナバチ(み)



キマダラハナバチのなかま



ヒメハナバチのなかま



チュウレンジバチ



アシトハナアブ



イダヒゲクロハナアブ



コマバムツボシヒラタアブ



シマハナアブ(?)



トゲアリの群れ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

アメンボのペア



キリウジガガンボ



クビキリギス



トゲヒシバツタ



ルリシジミ



テングチョウ



モンシロチョウ



キチョウ



ルリキンバエ



ハエトリグモのなかま



ヤガタアリグモ



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

野鳥は、まだ夏鳥の姿は確認できませんでしたが、常連のヒヨドリやコゲラ、メジロ、キジバト、カワラヒワなどを観察しました。特にヒヨドリは、多数が満開のサクラの蜜を吸ってまわっている姿が見られ、くちばしがサクラの花粉で黄色くなっているものもいました。

コゲラ



メジロ



キジバト



カワラヒワ



くちばしにサクラの花粉を付けたヒヨドリ



観察会の途中では、公園内のあちこちでアマガエルがたくさん姿を見せました。緑色や褐色の迷彩柄のアマガエルもいました。

植物ではハコベやキュウリグサ、カンサイタンポポ、カラスノエンドウ、キランソウ、トキワハゼなどの春の草花が咲いていました。外来種のセイヨウキランソウも見つけました。オオシマザクラやソメイヨシノが満開で、ドウダンツツジやモチツツジ、ヤマツツジも咲き始め、コバノミツバツツジが見ごろでした。

緑色のアマガエル



迷彩柄のアマガエル



ハコベの花



キュウリグサの花



カンサイタンポポの花



MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その4)

カラスノエンドウの花



キランソウの花



トキワハゼの花



セイヨウキランソウの花



オオシマザクラの花



ドウダンツツジの花



モチツツジの花



ヤマツツジの花



コバノミツバツツジの花



咲きそろったコバノミツバツツジ

